

平成20年9月9日

レンタカーもエコ、低燃費ハイブリッド車が人気！（神戸新聞 9/8より）

秋の行楽シーズンを前に、低燃費で排出ガスが少ない低公害車「ハイブリッドカー」が、レンタカー界で人気を集めています。今夏、地球温暖化を主要テーマにした主要国首脳会議が日本で開かれるなど環境意識が高まっているのに加え、春からのガソリン価格高騰も影響。レジャーによる遠出のほか、出張先で利用する企業の予約なども相次いでおり、レンタカー各社は保有台数を大幅に増やすなどして対応しているようです。



ガソリンと電気モーターで動くハイブリッドカーは、電気自動車などとともに「エコカー」と呼ばれ、トヨタ自動車を筆頭に業界各社が開発・生産に力を入れています。燃料1リットルあたりの走行距離が30キロを超える車種もあり、2006年の販売台数は78,000台で前年比3割増となっています。

兵庫県内に23店あるトヨタレンタリース兵庫（神戸市長田区）は今年7月、トヨタのハイブリッドカー「プリウス」の所有台数を約70台から109台に増やしました。

「導入当初から人気が高く、長距離の利用やリピーターも多い」。「通常、よくても50～60%」といわれる稼働率は70%台で、3年間の走行距離も1台あたり10万キロと、他車種（同7万キロ）に大きく差を付けています。

右肩上がりの需要に対応するため、今後は別のハイブリッド車種も導入予定ですが、「年末年始など長期休暇時は利用が集中するので、1カ月前には予約しないと難しいかもしれません」とのことです。

プリウスと、ホンダ「シビックハイブリッド」を保有するニッポンレンタカーサービス（東京）も高まる人気を受け、今春からエコカーを指定利用できるようにしたほか、全国の保有台数を昨秋の150台から、一気に800台にまで増やしました。

それでも「夏休みは稼働率が75%を超え、予約できない日もあった」。ビジネスでの利用が多くなっていることも要因の一つといい、「経費節減だけでなく、エコカーを使う方がイメージアップになると考える企業もあるようです」と分析しています。

営業車でエコカーを導入される企業は以前から多くありましたが、所有はしなくても距離によっては遠出の出張時や、電車などをできるだけ使って現地でエコカーのレンタカーを使うことなども経費節減の面から検討の一つに加えてみる価値があるかもしれません。

それにしても1リットルで30キロ以上走れるなんて羨ましい限りですね。

来年以降ですが、家庭用コンセントで充電して走る、より電気自動車に近いプラグインハイブリッド車（PHV）が法人向けに発売される予定です。

これなら街乗り程度ならガソリンをまったく使わないことも可能らしいです。次に購入する車はやっぱりエコカーがいいでしょうかね。

[トヨタレンタリース兵庫ホームページ](http://r-hyogo.co.jp/)・・・<http://r-hyogo.co.jp/>

トヨタレンタリース兵庫の料金

トヨタ プリウス

24時間 ……9,450円

以降1日につき…7,875円

[ニッポンレンタカーホームページ](http://www.nipponrentacar.co.jp/index.html)・・・<http://www.nipponrentacar.co.jp/index.html>

過去一覧

過去の内容をご覧いただける方は左記のボタンをクリックして下さい。

多鹿会計事務所 所員 平戸

メール

お電話でのお問い合わせは平日午前9時～午後5時まで承っています。

多鹿会計事務所

〒675-1332 兵庫県小野市中町320-8 TEL 0794-62-5666 FAX 0794-64-2037

